

## Contents

## 新たな取り組み

- 04 海底等の空間線量率測定システムの開発と実用化
- 02 階層分析法を用いた高潮対策工法の選定手法の開発

## Working Report

- 10 干潟の保全・再生に向けた取り組み  
谷津干潟を例として
- 08 環境水中のノロウイルス分析方法
- 06 小川原湖における治水効果の定量評価に関する検討



人と地球の未来のために

いであ株式会社

## Column

## 三陸復興国立公園の創設を核としたグリーン復興に向けて

東日本大震災から3年近くを経過し、復興の取り組みも新たな局面を迎えつつあります。その一つに政府が進める「国立公園の創設を核としたグリーン復興」があります。

東日本大震災では、自然は恵みをもたらすだけでなく、時として大きな脅威となることを目の当たりにしました。自然の全てを制御することは叶わなくとも、真摯に自然に学び、その知識や経験を国土づくりに生かすことで自然と折り合いをつけながら、その多様な恵みを持続的に享受していく、そうした自然との向き合い方、人と自然の共生のあるべき姿について、あらためて考え直す機会になりました。

「グリーン復興」では、「森・里・川・海のつながりにより育まれてきた自然環境と地域の暮らしを後世に伝え、自然の恵みと脅威を学びつつ、それらを活用しながら復興すること」を目指し、その中核としての「三陸復興国立公園」が2013年5月に創設されました。既存の陸中海岸国立公園区域に、あらたに青森県八戸市から階上町に至る海岸と階上岳が編入され、今後さらに、南三陸の宮城県牡鹿半島周辺までの区域に拡張される予定です。

「自然の恵みと脅威、人と自然との共生により育まれてきた暮らしと文化が感じられる国立公園」をテーマとして、拠点となる公園利用施設の復旧、再整備を進めたうえで、優れた自然環境を活かしたエコツーリズムの推進により、地域の観光業・農林水産業の活性化が図られようとしています。

また、国立公園とその周辺の地域を含めて、森・里・川・海のつながりと人の暮らし、自然の脅威と防災等を学ぶ場「里山・里海フィールドミュージアム」として位置づけ、その整備、活用を進めることとされています。

さらにグリーン復興のプロジェクトとして、1)青森県蕪島から福島県松川浦までを歩道で結び、沿岸地域の自然や暮らし、震災の痕跡、人と人をつなぐ延長700kmのロングトレイル「みちのく潮風トレイル」の整備、2)被災した干潟・アマモ場等の生態系の保全・再生の取り組み、3)地震・津波による自然環境への影響調査、震災後の環境モニタリング、4)被災体験を継承し持続可能な社会を担う人づくり、等の取り組みが進められています。

三陸海岸の美しい風景を創造してきた自然の力は、時として抗うことのできない災害をもたらしながらも、その豊かな恵みによりいのちと暮らしを支えてきました。今後も繰り返されるであろう自然災害に備え、自然に配慮し、自然の回復力を活かし、自然とともに歩んでいく、グリーン復興の考え方による地域の再生と豊かな未来づくりに、当社としても、持てる技術力、総合力を駆使して貢献してまいります。



三陸復興国立公園(種差海岸)

写真提供 八戸市



## CORPORATE DATA

### 社会基盤の形成と環境保全の総合コンサルタント

商号	いであ株式会社
創業	昭和28年5月
本社所在地	東京都世田谷区駒沢3-15-1
資本金	31億7,323万円
役員	代表取締役会長 田畑 日出男 代表取締役社長 細田 昌広
従業員数	830名(2013年4月1日現在、嘱託・顧問を含む)

## 事業内容

### ■社会基盤整備に係る企画、調査、計画、設計、管理、評価

ー河川計画、海岸保全計画、河川・海岸構造物の設計・維持管理、道路・交通・都市計画、橋梁の設計・維持管理

(要素技術一例)・現地調査(波浪観測、漂砂調査、測量、道路環境・交通量調査等)  
・シミュレーション(氾濫・土砂動態・水理解析、波浪変形・海浜地形変化予測、高潮・津波解析、各種構造解析等)  
・交通需要予測・解析、交通事故対策、社会実験、PI、景観予測評価、構造物劣化予測等

### ■社会基盤整備に係る環境アセスメント(調査計画立案、現地調査、予測評価、対策検討、事後調査)、環境計画

ー港湾、埋立、空港、ダム、発電所、河口堰、道路、新交通システム、清掃工場、住宅・工業団地、下水処理場等

(要素技術一例)・環境調査(水域・陸域・大気域、動植物の分布・生態、景観、航空・リモートセンシング調査、気象観測等)  
・理化学分析(水質、底質、大気質、生物、土壌、廃棄物等)  
・シミュレーション(水質、底質、大気質、悪臭、騒音・振動、波浪、気候変化、汀線・地形変化、漂流物等)  
・自然再生技術、環境保全対策技術、生態系評価(生活史・生息環境・干潟生態系モデル等)、PI  
・地球温暖化対策調査、再生資源利用調査、アメニティ環境調査、自然環境DB構築、地域特性の可視化、LCA

### ■環境リスクの評価・管理

ーダイオキシン類・PCB類・POPs・放射性物質・残留農薬・重金属類・環境ホルモン・VOC等の調査・分析、食品分析、土壌汚染評価、GLP対応の生態影響・毒性試験、化学物質の環境実態・曝露量の解析・評価、汚染メカニズムの解明

### ■自然環境の調査・解析、生物生息環境の保全・再生・創造

ー動植物調査、サンゴ礁・藻場・干潟・海浜の保全・再生・創造、河川・湿地・ヨシ帯の自然再生、魚道・多自然型水辺空間・ワンド・淵の計画・設計、アオコ・赤潮発生対策、生物の移植・増殖

(要素技術一例)・生物同定・分析技術(DNA分析、アイソザイム分析、細菌・ウイルス検査、データ集計・解析処理システム等)  
・解析(営巣・行動圏・採餌環境解析、生態系・生活史モデル、統計解析、漁業資源解析、アオコ・赤潮発生予測等)  
・生物飼育実験設備における飼育・増殖試験、希少生物の保護・育成技術開発、埋土種子による植生の復元

### ■情報システムの構築、情報発信

ー河川水位計測システム、衛星画像解析、GISアプリケーション開発、基幹系システム開発、気象・海象・防災情報配信

### ■災害危機管理、災害復旧計画

ー危機管理支援(危機管理計画、災害時対処マニュアル作成、災害訓練企画・運営)、災害査定・被害状況調査、災害復旧・改良復旧事業支援、人命・資産の安全確保

ー災害情報支援システム、降雨・洪水予測システム、氾濫解析・予測システム、洪水・津波浸水ハザードマップ

ー除染計画策定支援

### ■海外事業

ー環境に配慮したインフラ整備(地域総合開発、水資源開発、上水道、港湾、海岸、道路、橋梁、下水・廃水・廃棄物処理)

ー災害マネジメント(治水・砂防)、環境保全・創出(環境社会配慮、環境アセスメント、環境保全計画、公害対策等)

ーアメニティ(観光開発、都市計画、水辺の再生、地域コミュニティ創成等)、技術者受け入れ、専門家派遣

本 社	〒154-8585	東京都世田谷区駒沢 3-15-1	電話:03-4544-7600
国 土 環 境 研 究 所	〒224-0025	神奈川県横浜市都筑区早渕 2-2-2	電話:045-593-7600
環 境 創 造 研 究 所	〒421-0212	静岡県焼津市利右衛門 1334-5	電話:054-622-9551
大 阪 支 社	〒559-8519	大阪府大阪市住之江区南港北 1-24-22	電話:06-4703-2800
沖 縄 支 社 / 沖 縄 支 店	〒900-0003	沖縄県那覇市安謝 2-6-19	電話:098-868-8884
札 幌 支 店	〒060-0062	北海道札幌市中央区南二条西 9-1-2(サンケン札幌ビル)	電話:011-272-2882
東 北 支 店	〒980-0012	宮城県仙台市青葉区錦町 1-1-11	電話:022-263-6744
福 島 支 店	〒960-8011	福島県福島市宮下町17-18	電話:024-531-2911
名 古 屋 支 店	〒455-0032	愛知県名古屋港区入船 1-7-15	電話:052-654-2551
中 国 支 店	〒730-0841	広島県広島市中区舟入町 6-5	電話:082-207-0141
四 国 支 店	〒780-0053	高知県高知市駅前町 2-16(太陽生命高知ビル)	電話:088-820-7701
九 州 支 店	〒812-0055	福岡県福岡市東区東浜 1-5-12	電話:092-641-7878
システム開発センター	〒370-0841	群馬県高崎市栄町 16-11(高崎イーストタワー)	電話:027-327-5431
北 陸 事 務 所	〒950-0087	新潟県新潟市中央区東大通 2-5-1(KDX新潟ビル)	電話:025-241-0283
営 業 所		青森、秋田、盛岡、山形、いわき、茨城、北関東、千葉、神奈川、相模原、山梨、長野、富山、金沢、福井、三重、名張、岐阜、伊那、恵那、安八、西尾、菊川、静岡、伊豆、滋賀、奈良、和歌山、神戸、岡山、山陰、下関、山口、高松、徳島、高知、北九州、佐賀、長崎、熊本、宮崎、奄美、沖縄北部	
海 外 事 務 所		北京(中国)、ジャカルタ(インドネシア)、マニラ(フィリピン)	

**I-NET**

JANUARY 2014 Vol.36 (2014年1月発行)

編集・発行:いであ株式会社 経営企画本部企画部  
〒154-8585 東京都世田谷区駒沢3-15-1  
TEL. 03-4544-7603, FAX. 03-4544-7711  
ホームページ: <http://ideacon.jp/>

人と地球の未来のために —  
**いであ株式会社**

お問い合わせ先  
E-mail: [idea-quay@ideacon.jp](mailto:idea-quay@ideacon.jp)

